

世帯配付

令和4年6月22日

保護者 様

名古屋市立神の倉小学校長
豊島 齊

警報・避難勧告等発表時における対応について
「南海トラフ地震に関連する情報」における対応について

日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では、警報・避難勧告等の発表時には、お子さんの安全を第一に考え、裏面の表にまとめた対応を考えておりますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

なお、気象庁により「東海地震注意情報」が発表されないとされたことから、お子さんの防災ノートに掲示された「『東海地震注意情報』について」は削除となり、別紙の表右上の「南海トラフ地震臨時情報」により対応しますのでご注意ください。

また、授業日以外や登下校時での地震発生等も考えられますので、ご家庭においても「自分の身は自分で守る」ことについてお話しいただき、家族の緊急時の集合場所等について確認していただきますようお願いいたします。

裏面の表を各ご家庭で掲示してください。

警報・避難勧告等発表時および「南海トラフ地震臨時情報」における対応

※対象地域…「暴風(雪)警報」=愛知県、愛知県西部、尾張東部、名古屋市

「避難準備、避難指示、避難勧告、災害発生情報」=名古屋市、緑区、あるいは神の倉小学校の学区

	「暴風(雪)警報」が発表	避難準備、避難指示、避難勧告、災害発生情報が発表	「南海トラフ地震臨時情報」が発表
在宅中	・午前6時までに警報が解除されないとき 午前中の授業は行わない。	・「暴風(雪)警報」の対応と同様。	在宅中 ・学校から、「なごやっ子あんしんメール(きずなネット)」等にて連絡がない限り、通常通り登校する。
	・午前6時から午前11時までに警報が解除されたとき 午後の授業を行う。午後1時に分団集合場所に集まり、分団登校をします。		在校中 ・通常通り授業等を行う。「なごやっ子あんしんメール(きずなネット)」等にて連絡を入れ、状況によっては、保護者の引き取りにより下校する。
	・午前11時を過ぎても警報が解除されないとき 当日の授業は行わない。		登下校中 ・登校中は、原則としてそのまま登校し、在校中に準じた措置をとる。 ・下校中は、そのまま下校し、その後については在宅中に準じた対応をする。
在校中	・教職員の付き添いのもとで分団下校する。気象状況等により下校が困難なときには、学校に待機。状況によっては、「避難勧告・避難指示」と同様に、保護者引き取りのもと下校する。	・避難準備、避難指示、避難勧告、災害発生情報が出た時点で授業を中止し、「なごやっ子あんしんメール(きずなネット)」等で下校について保護者に連絡する。 ・児童は教室や体育館等に待機し、保護者引き取りのもと下校する。	被害甚大な地震(震度5強以上)が発生
登下校中	・登校中は、原則としてそのまま登校し、在校中に準じた措置をとる。 ・下校中は、そのまま下校する。	・「暴風(雪)警報」の対応と同様。	在校中 ・授業再開の指示等は、通信機関等の状況を把握した上、学校から適切な方法で連絡する。それまでは「臨時休業日」とする。 ・安全が確認されるまで学校に待機する。安全が確認されない場合は、保護者引き取りのもと下校する。その後については在宅中に準じた対応をする。
その他	・「大雨警報・洪水警報・大雪警報」が発表 学校から緊急連絡がない限り、浸水、土砂崩れ、洪水、積雪等に気を付けて登校する。 登校中に発表があった場合、下校にあたっては、状況に応じて、安全に注意して下校する。		登下校中 ・安全な場所に避難する。 ・地震がおさまったら、登校中は分団ごとに登校する。下校時は帰宅し、状況に応じて、家庭で決めた避難場所等へ行く。

- 警報(暴風・暴雪・大雨・洪水・大雪)が発表されていなくても、あるいは解除されていても、登校させることは危険であると保護者の方が判断した場合は自宅待機させ、学校へ連絡してください。
- 大雨のときに、通学路で危険な箇所が見られましたら、すぐに学校へ連絡してください。TEL876-5453
- 児童の登校中に、警報や地震等で登校が難しいと判断される場合、まだお子様が近くにいましたら、ご自宅へ連れて帰っていただいで構いません。
- 強い台風が名古屋市を通過する確率が、非常に高いと前日に判断できる場合は、前日に教育委員会が休校措置を決定します。その場合、前日の午前12時までに各学校・保護者様に通知がされます。
休校が決定された場合には、保護者様へは、平日・土日祝日を問わず、前日の午前12時までに、教育委員会から直接「なごやっ子あんしんメール」(きずなネット)にて通知がされます。加えて、教育委員会のホームページでも休校についてお知らせします。